



## NEWS RELEASE

報道資料  
2009年1月26日  
(日本時間)

モーザーベアの薄膜太陽電池製造ラインが大型ソーラーモジュールの生産準備を完了

- ・ アプライド マテリアルズの SunFab™ Thin Film Line が最終認可テスト認証を取得
- ・ 生産能力 40MW、インドの薄膜太陽電池製造ラインとしては最大

アプライド マテリアルズ (Applied Materials, Inc., Nasdaq: AMAT、本社: 米国カリフォルニア州サンタクララ、社長兼 CEO マイケル・スプリンター) は 1 月 21 日 (現地時間)、インドの世界的テクノロジー企業モーザーベア (Moser Baer India Limited) の太陽電池事業子会社モーザーベア フォトヴォルテック (Moser Baer Photovoltaic) が、グレーターノイダ市の工場で薄膜太陽電池モジュールの生産準備を完了したことを発表しました。同子会社はアプライド マテリアルズが納入した薄膜太陽電池製造ライン SunFab™ Thin Film Line について最終テストを行い、あらゆる製造条件やモジュールの変換効率、歩留まりなどの仕様を満たしていると認定しました。

アプライド マテリアルズの SunFab ラインをいち早く導入したモーザーベアが薄膜太陽電池モジュールの生産を開始することは、両社にとって画期的な出来事です。生産能力は発電量に換算して 40MW で、インドの薄膜太陽電池製造ラインとしては最大規模です。この単接合 SunFab ラインは、世界最大の 2.2m×2.6m ソーラーモジュールの製造では、最大の生産能力を備えています。

モーザーベアの会長兼マネージングディレクター、ディーパク・プーリ氏は次のように語っています。「当社は成長著しい太陽電池事業で差別化戦略を追求しています。薄膜ソーラーモジュール製造ライン SunFab の立ち上げは、太陽エネルギーの活用という夢の実現に大きな役割を果たします。この薄膜モジュールラインは当社の製造能力を大幅に高め、お客様に薄膜ソーラーモジュールを供給することができます。グレーターノイダ工場を短期間で立ち上げることができたのも当社とアプライド マテリアルズの密接な協力があったからです」

アプライド マテリアルズの CEO マイケル・スプリンターは次のように述べています。「当社の大切なお取引先であるモーザーベア社において、インド初の SunFab ラインの稼働にゴーサインが出たことを心から喜んでます。SunFab を最初に導入した同社が、5.7 m<sup>2</sup>基板

でソーラー発電のコスト引き下げを図るといふ当社のアプローチを積極的に後押ししていることにも感謝します」

アプライド マテリアルズの SunFab Thin Film Line は太陽電池モジュールの一貫生産ラインで、先進的な技術力とプロセス装置、オートメーション、その他の支援技術を利用して、最先端の製造能力を提供します。SunFab ラインで生産される太陽電池モジュールは、国際電気標準会議（IEC）の規格を満たし、過酷な動作環境下で厳しい性能・安全基準に適合することが認証されています。

モザーバア フォトヴォルテイックの CEO ラジブ・アーリヤ博士は、次のように話しています。「半導体や液晶ディスプレイ分野で実績を持つアプライド マテリアルズの技術を生かし、同社と協力してインド初の最先端薄膜ソーラー工場を設立することができました。当社の製造ノウハウとアプライド マテリアルズの先進的な SunFab ラインを組み合わせることで、著しく消費電力と発電原価を引き下げる革新的な太陽電池の製造が可能となり、クリーンな再生可能エネルギーのコスト効果の高いオプションが実現します」

アプライド マテリアルズのシニアバイスプレジデント兼ジェネラルマネージャー（SunFab シンフィルムソーラー&ディスプレイ ビジネスグループ）、ランディア・タッカーは次のように述べています。「この工場がきわめて短期間で 40MW の生産能力と高い歩留まりを実現したことは、両社の優れたチームワークの賜物です。このプロジェクトの成功をもたらした要因としては、当社がインドで 5 年以上にわたり業務を営んで存在感を高め、強固なサポート体制と複雑なプロジェクトを計画どおり実施する能力を培ってきたことが挙げられます」

Moser Baer India Limited（本社：インド・ニューデリー、MUMBAI:MOSERBAER）は、グローバルな大手テクノロジー企業です。1983 年に設立された同社は、最先端のテクノロジー開発を通じてブルーレイディスクや HD DVD といった記録型光学メディアで世界第 2 位のメーカーとなりました。近年では事業を多角化し、太陽エネルギーやホームエンターテインメント、IT 周辺機器、コンシューマーエレクトロニクスなどの分野にも進出しています。  
ホームページ：[www.moserbaer.com](http://www.moserbaer.com)

アプライド マテリアルズは、半導体チップ、フラットパネル、太陽電池、フレキシブルエレクトロニクス、省エネガラスの製造におけるイノベーティブな装置、サービスおよびソフトウェア製品を幅広く提供する Nanomanufacturing Technology™ ソリューションのグローバルリーダーです。アプライド マテリアルズは、人々のライフスタイルを向上させるナノマニュファクチャリングテクノロジーを提供します。

詳しい情報はホームページ：<http://www.appliedmaterials.com> でもご覧いただけます。

\*\*\*\*\*  
このリリースは 1 月 21 日米国においてアプライド マテリアルズが行った英文プレスリリースをアプライド  
マテリアルズ ジャパン株式会社が翻訳の上、発表するものです。

アプライド マテリアルズ ジャパン株式会社(本社:東京都、代表取締役社長:渡辺徹)は 1979 年 10 月  
に設立。大阪支店ほか 12 のサービスセンターを置き、日本の顧客へのサポート体制を整えています。

このリリースに関する詳しいお問い合わせは下記へ

アプライド マテリアルズ ジャパン株式会社  
〒108-8444 港区海岸 3-20-20 ヨコソーレインボータワー  
社長室：大橋 百合 (Tel: 03-6812-6801 / Fax: 03-6812-6831)  
ホームページ：<http://www.appliedmaterials.com>

---